

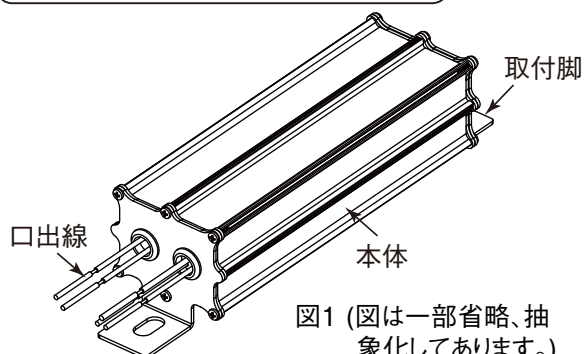
三菱 LED 用直流電源装置施工説明書

製品概要

形名	出力電流	出力電圧	定格入力容量	定格入力電圧	定格周波数	使用周囲温度	適合ランプ	入力容量 (適合ランプ時)	管灯回路配線長
EL-T0017	0.35A	55V	23VA	AC100～242V	50/60Hz	-20～40℃	AKD16 LHT16 シリーズ	19VA	20m(0.75mm ² 電線使用時)
EL-T0018	0.35A	109V	43VA	AC100～242V	50/60Hz	-20～40℃	LHT29 シリーズ	33VA	20m(0.75mm ² 電線使用時)

●上表の使用条件を守って使用してください。直流電源装置の短寿命等の原因となります。

各部の名称と取付条件



使用場所	垂直取付		水平取付		横向取付	
	取付面	取付脚	取付面	取付面	取付面	取付脚
ポール内	○	×	×	×	×	×
屋内	○	×	○	×	○	○

図2 直流電源装置の取付方向

直流電源装置の取付

- 取付前に直流電源装置の質量に耐えるよう、取付部の強度を確認してください。
- 直流電源装置は図2の取付方向に従い、取付脚を2本の取付ボルト (M10 または W3/8)、平座金、スプリング座金、ナットを用いて確実に固定してください。
- 直流電源装置を2台以上並べて設置する場合は、直流電源装置の本体ケースの幅以上離して通風に注意してください。
- 直流電源装置をポール内に設置する場合は、水抜き工事をして、絶縁が低下しないようにしてください。
- 天井裏等に設置する場合は、更に耐火性の箱に収め、容易に点検できるように施設してください。これは、火災の危険を防止し、定期点検、異常時の処置を行なうため「電気設備技術基準」で定められています。

直流電源装置の配線

- ランプと直流電源装置間の管灯回路配線長は、20m以内としてください。この長さを超えますとランプが正常に点灯しない恐れがあります。
- 直流電源装置の口出線との配線は、600V 耐熱ビニル絶縁電線と同等以上の性能を持つ電線を使用し、接続箇所は圧着端子等によって結線後、確実に絶縁処理を行なってください。

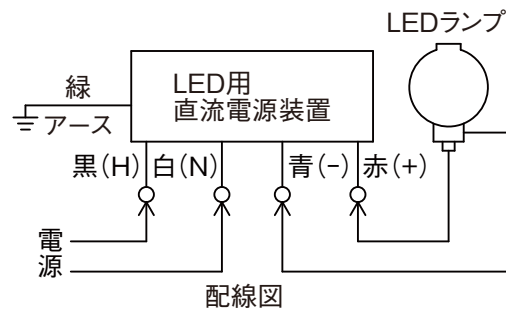
- (1) 電気設備の技術基準省令第7条に従い、器具口出し線を圧着端子、スリーブ等を用いて確実に接続する。
- (2) 電気設備の技術基準省令第7条に従い、アース線(緑)を圧着端子・スリーブ等を用いて確実に接続し、D種(第3種)接地工事を確実に進行。
- (3) 接続部は自己融着絶縁テープ等で防水性のある絶縁被覆処理を確実に施す。絶縁被覆処理は導体部だけでなく、シース(外被)部にも施す。

警告

- 接続が不完全な場合、接続不良による発熱により、火災の原因となります。
- アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。(アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因となります)
- 接続部の防水処理が不完全な場合、接続不良による漏電、感電の原因となります。

お願い

- ・直流電源装置が通電状態でLEDランプを抜き差ししないでください。LED器具の故障・短寿命につながります。
- ・直流電源装置が通電中にLEDランプを接続した場合、点灯しませんので、一度電源をOFFにして、再度電源を投入してください。(LEDランプの取付、交換の場合には、ご注意ください)



使用上のご注意

- 直流電源装置の銘板に表示された電源電圧(変動範囲内)、周波数以外の電源で使用しないでください。直流電源装置、ランプの短寿命の原因となります。
- ランプが不点になったり、点滅を繰り返す場合は、そのまま放置しないですぐに電源を切り、ランプを交換してください。

MITSUBISHI 三菱 LED 用直流電源装置取扱説明書

保存用

このたびは、三菱 LED 用直流電源装置をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に必ず本説明書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになった後、大切に保存し、必要な時にお役立てください。裏面も必ずお読みください。

施工者様へのお願い

直流電源装置の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

工事後、この説明書は必ずご使用者様にお渡しください。

施工者様及び使用者様への安全上のご注意

警告 誤った取扱をしたときに、重傷などに結びつく可能性のあるもの。

直流電源装置は下記の使用環境、条件では使用しないでください。感電、火災の原因となります。

- ・周囲温度が常時 40℃以上の所
- ・湿度が 85% 以上及び水気のはね返る所
- ・腐食性ガス、可燃性ガス、塩害の生じる所
- ・振動、衝撃の激しい所
- ・粉塵、油煙の多い所

直流電源装置の構造を変えたり、ケースを開けたりしないでください。感電、火災、落下の原因となります。

ランプ交換や保守点検の際は、必ず電源を切って行ってください。感電の原因となります。

万一、煙、異臭など異常を感じたら、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると感電、火災の原因となります。

注意 誤って取扱をしたときに、軽傷又は物的損害に結びつくもの。

直流電源装置は、必ず適合するランプと組合せてご使用ください。ランプの破損、短寿命、直流電源装置の短寿命の原因となります。

布や紙、断熱材を直流電源装置の上に置いたり、かぶせたりしないでください。温度が高くなり、保護機能が動作したり、火災の原因となります。

冬期など、長時間使用しない施設では、周囲の湿気により絶縁が低下し、漏電、感電の原因となります。湿気対策として定期的に通電してください。

安全に使用するために、3～5年に一回は工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら、交換してください。寿命末期（一般に寿命の目安は約 10 年）には異常発熱、発煙、発火の原因となります。

施工者様への安全上のご注意

警告 誤った取扱をしたときに、重傷などに結びつく可能性のあるもの。

ポール内（雨水のかかる恐れのある所）では、直流電源装置の口出線を下向きに取付けてください。又、積雪や雨水の跳ね返り等で、口出線部より、水気が侵入しないよう、取付高さ等に十分気をつけてください。雨水等が浸入すると絶縁が低下し、漏電、感電の原因となります。

電線の絶縁体に刃物等による傷を付けないようにしてください。絶縁破壊により漏電、感電、火災の原因となります。

直流電源装置のランプ側を器具に接続しないままで放置しないでください。確実な絶縁処理をせず未配線のままで電源を入れますと、電線が焼損し火災の原因となります。

管灯回路内に中間ジョイントとして、コンセント等の接続器を使用しないでください。絶縁破壊により火災の原因となります。

注意 誤って取扱をしたときに、軽傷又は物的損害に結びつくもの。

直流電源装置の取付、配線は施工説明書に従い、結線は直流電源装置の銘板に表示してある接続図通りに確実に行ってください。間違っ取付、配線をしますと、直流電源装置の落下、焼損又はランプの不点灯、破損等の原因となります。

直流電源装置は接地工事が必要です。D 種（第 3 種）接地工事を、「電気設備技術基準」に準じて施工してください。接地工事をしないと感電の原因となります。

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。感電、火災の原因となります。

乾燥不十分なクロス貼り、コンクリート面には据付けないでください。絶縁不良やさびにより感電、落下の原因となります。

図記号の意味は次のとおりです。

 禁止	 分解禁止	 電源遮断	 厳守	 アース線接続
--	--	--	---	--

商品についてのお問い合わせ

お問い合わせは直流電源装置の銘板に表示してある直流電源装置の形式をご確認の上施工者、または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

この説明書は、再生紙を使用しています。

三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
連絡先

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
☎(0467)41-2729 (営業本部)
☎(0467)41-2773 (品質保証部サービス課)